



# 沼津市議会 6月定例会のご報告

4月の統一地方選挙後の最初の定例議会が開催されました。私は一般会計予算決算委員会（委員長）・建設水道委員会・議会運営委員会に所属しています。

以下、6月定例会で扱われた内容について、いくつかを抜粋してご紹介します。

## 旧体育館が解体されます

2023年2月末で閉館した「沼津市民体育館」が、2023年9月～2024年9月の期間で解体されます。（50年間ありがとうございました）解体工事の契約金額は1億8,029万円です。

解体後の土地利用について、まずは公共での利用可能性を調査します。公共の利用がない場合には、民間への売却や貸付け等の検討に進んでいきます。



## 市役所窓口を簡単・便利に

沼津市役所の市民窓口での転入・転出・転居・出生・死亡の届け出手続きを簡単にする「スマート窓口」を導入します。

窓口を利用される方が申請書に記入することなく、職員に申請内容を伝えて本人確認書類を提示した後、職員が作成した申請書を「確認」し「署名」することで、手続きが完了します。

住民サービス向上だけでなく、市職員の事務負担の軽減も期待される取り組みで、運用経費は約2,175万円です。2024年1月頃の稼働を予定しています。



## 学生の路線バス利用を促進

市内を運行する路線バス事業者3社（伊豆箱根バス、東海バス、富士急シティバス）共通で使用できるフリーパスを作成する事業に対して3,000万円を補助します。

市民の移動手段としての路線バスを持続可能なものとするために実施します。高校生が多い沼津市の特性を活かした利用促進策です。

フリーパスの対象は沼津市内（一部清水町を含む）の小学校・中学校・高校に通う児童生徒です。

9～12月までの4ヶ月券が10,000円、1～3月までの3ヶ月券が7,500円で販売されます。



# 沼津中央公園の再整備に向けた検討

日常的な市民の憩いの場やイベント広場として活用されている中央公園について、市民・利用者・民間事業者等によるワークショップや、有識者による委員会などを踏まえて「沼津市中央公園再整備基本計画（案）」がまとまりました。

この計画について、7/3（月）～8/2（水）の期間で市民の皆様の意見を募集します。詳細は広報ぬまづをご覧ください。

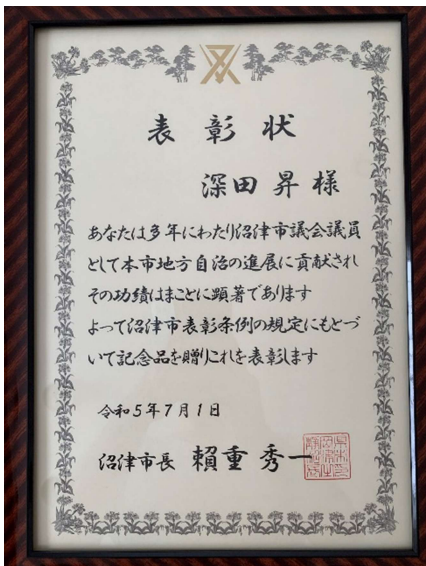
中央公園は沼津城の本丸跡に整備された公園です。こうした歴史的事実から、『公園の名称を“沼津城址(じょうし)公園”に変更してはどうか』といった声があがっています。何れかにせず、両方使う方向性もあるのではと考えています。



より広い  
広場空間  
の確保

あゆみ橋  
の桁下  
の空間活用

トイレ・倉庫  
などの機能や民間  
によるテイクア  
ウトカフェなど  
の集約



7/1(土)に開催された沼津市制100周年記念式典の場で、沼津市表彰(自治功労部門)を受賞。引き続き、地道に取り組みます。

民間団体が静岡県・沼津市と協定を締結し、行政と協働しながら河川の美化活動を行う「リバーフレンドシップ制度」について沼津市内初の登録。対象河川は新中川。

ぬまづ昔ばなしは5月に第4巻「門池の竜(門池地区)」を発行済。第5巻「平戸の地蔵さん(戸田地区)」は8月に発行予定。是非ご覧ください。



ぬまづ  
昔ばなし

